

Let'sチームケア

“生きる”を支える

市民公開
だれでも参加できます
参加費無料

超高齢社会を視野に、地域ケアが本来持つ機能を発揮させるためには、ご本人の「生きる力」を引き出すことが必要です。そのためには、社会保障制度のあるべき姿を考えるとともに、ご本人・ご家族と医療・介護等の多職種との顔が見える関係づくりを図り、ご本人が「ご自分の口を使って食べる」ことを支援していくことが求められます。

4回目のフォーラムとなる今回は、在宅や施設等で“生きる”を支えるために、それぞれの立場での「食べる」ことへの考え方や工夫、実践などを学びます。

基調講演

地域ケアをどう構想するか
岡崎 祐司 さん (佛教大学社会福祉学部教授)

とき 2019年3月3日(日) 13時～17時

(12時半開場)

ところ 九州ビル9F大ホール

(福岡市博多区博多駅南1-8-31 ※裏面の地図をご参照下さい)

シンポジウム “生きる”を支える多職種連携

- 1 介護家族の声を聴く 蒲地 真一 さん (NPO法人老いを支える北九州家族の会会員)
- 2 家族も支える 中村 益子 さん (福岡県若年性認知症支援コーディネーター)
- 3 豊かで活力ある生を 西田 陶子 さん (医療法人西田医院湧水館小規模多機能センター管理者)
- 4 “最期”まで支える 宮野 理恵子 さん (訪問看護ステーションスマイル管理者)
- 5 “食べる”を支える 平田 寿治 さん (歯科医師、ひらた歯科院長)

後援

福岡市、社会福祉法人福岡県社会福祉協議会、福岡県老人福祉施設協議会、全国保険医団体連合会、山口県保険医協会、福岡県保険医協会、佐賀県保険医協会、長崎県保険医協会、一般社団法人熊本県保険医協会、大分県保険医協会、鹿児島県保険医協会、沖縄県保険医協会、大阪府歯科保険医協会、京都府歯科保険医協会、ふくおか子どもの医療を守る会、ふくおか女性歯科医師の会、株式会社明治、NPO法人老いを支える北九州家族の会、公益社団法人認知症の人と家族の会福岡県支部、認知症・草の根ネットワーク、公益社団法人福岡医療団、公益社団法人福岡県栄養士会、公益社団法人福岡県作業療法協会、公益社団法人福岡県社会福祉士会、公益社団法人福岡県理学療法士会、公立大学法人九州歯科大学、有限会社時輪、一般社団法人福岡県医療ソーシャルワーカー協会、一般社団法人福岡県言語聴覚士会、一般社団法人福岡県精神保健福祉士協会、福岡銀行、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、西日本リビング新聞社、株式会社九州医事新報社、TNCテレビ西日本、RKB毎日放送、FBS福岡放送、北九州小規模多機能型居宅介護事業者連絡会、医療法人西田医院湧水館、医療法人西田医院山浦俱樂部、訪問看護ステーションスマイル、訪問看護ステーションファースト、特定非営利法人福岡県高齢者グループホーム協議会、福岡介護福祉専門学校、NPO法人オムスン福岡県社会保険推進協議会、福岡県民主医療機関連合会、新日本婦人の会福岡県本部、グループホームふぁみりー那珂、一般社団法人フットヘルパー協会、北九州在宅医療・介護塾、一般社団法人北九州シニア応援団、一般社団法人MYO (2/6現在)

— 医療・介護フォーラム2019 —
Let's チームケア “生きる”を支える
ご参加申込用紙(FAX 用)

九州ビル9F 大ホール 案内図



3/3 (日) 医療・介護フォーラム2019 (参加無料)

お名前： _____ 住所地区： _____ ご参加人数： 名 ご職種： _____

ご所属の団体など： (_____)

当日、各都道府県保険医協会の会員・会員診療所スタッフの皆様は「会員」受付へ、
会員外の皆様は「一般」受付へお越し下さい。

下のFAX番号またはお電話・メールよりお申込ください。

 **ご返信先 FAX:092-473-7182**

TEL:092-473-5646 メール:shichiri@doc-net.or.jp